

センター機関推進プロジェクト実施報告書

2012年3月16日

プロジェクトのタイトル エジプト議会議事録データベースの改訂

担当者 長澤 栄治 (西アジア研究部門)

(1) プロジェクトの全体計画

研究所が所蔵する立憲王制期のエジプト議会議事録に関するデータベース「エジプト議会議事録データベース (Parliamentary Records in Monarchical Egypt Data Base)」の改訂を目指す。これまでの下院部分の議事録に加え、上院部分の画像電子データを追加するとともに必要な検索システムを整備することによって、同議事録データベースの大幅な内容の充実を図る。

(2) 今年度の進捗状況

担当者は、この議事録の画像データを公開するために、東洋学情報研究センターの平成19年度の研究プロジェクトとして、「エジプト議会議事録データベース」を構築した(平成20年3月に完成・公開)。このデータベースは担当者がこれまでの科研費研究および財団法人東洋文庫現代イスラーム研究班アラブ班の研究事業の一環として実施してきた一連の研究の成果にもとづくものであり、今回はとくに東洋文庫の研究班が3年間にわたって行ったエジプト議会議事録の上院部分のデジタル画像化の成果をもとにデータベースの内容を改訂するものである。上記の東洋文庫研究会アラブ班の代表者であり、また研究所の班研究「中東の社会変容と思想運動」(代表:長澤)の研究協力者である池田美佐子氏(名古屋商科大学教授)の協力を得て、従来のデータベースの内容を検討し、改訂に関する委託業者(村瀬一志氏)との協議を重ねて改訂作業を行った。収録した上院議事録の会期は、1926年の第1期から、1951年の第27期までである。検索システムでは、会期・開催日・付録資料などからの検索によって、議事録の画像にアクセスできるなど便宜が図れている。同議事録はエジプト本国を初め、所蔵している機関がきわめて少ない貴重な資料であり、データベースの改訂・完成を通じて、近現代エジプトおよび中東地域の政治史・社会史研究の発展に国際的にも寄与するところが大きいと考える。

(3) 具体的成果

「エジプト議会議事録データベース」

<http://ricasdb2.ioc.u-tokyo.ac.jp/egypt/script/>

平成20年3月公開

改訂版

平成24年3月公開